

刈払機（草刈機）の 作業中の事故に注意！

2019年度から2024年6月末日までの5年余りで刈払機による草刈り中の事故が、29件発生しています。

主な事故原因を調べたところ、①転倒により刈刃に接触、②刈払作業者に別の作業者が接近して刈刃に接触、③キックバックにより周囲の作業者に刈刃が接触、④刈刃に絡まった異物を取り除く際に回転しはじめた刈刃に接触、⑤飛散物により受傷等が見られました。



🔍 刈払作業中の事故事例



⚠️ 消費者へのアドバイス

- ① 取扱説明書を確認して使用方法や注意点を理解し、機器の点検を行って正しく使用しましょう。
- ② 服装を整えてから作業を行きましょう。
- ③ 滑りにくい作業靴を使用するとともに、移動するときには刈刃が回転しない状態にしましょう。
- ④ 刈払作業者には前方から近づくか、刈刃が届かない範囲から大きな音を立てて知らせましょう。
- ⑤ 往復刈りや大振りを避け、障害物が多い場所ではナイロンコードカッターを使用しましょう。
- ⑥ 草などが絡まった場合には、刈刃が回転しない状態にしてから除去しましょう。
- ⑦ 十分な飛散防止対策を行い、15m以内に人が近づいた際には、作業を中断しましょう。